

〔国際会議開催〕

申請者	電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授 柳井 啓司	2225014
国際会議名称	ACM Multimedia Asia 2022	
開催期間	2022 年 12 月 13 日～12 月 16 日	
開催場所	東京大学 弥生ホール (東京都文京区)	
申請者の役割	実行委員長 (General Co-chair)	

概要：

ACM International Conference on Multimedia Asia 2022 (MMAsia2022) は、マルチメディアデータ (テキスト、画像、動画、音声、3D/VR/AR、位置情報、センサデータなど) の処理、分析、検索、認識・生成、マイニングなどに関する問題を扱う ACM およびそのマルチメディア分科会である ACM SIGMM 主催の国際会議である。

2022 年 12 月 13 日から 16 日の 4 日間に渡って東京大学キャンパス内の弥生ホールにおいて開催された。対面・オンライン、国内・国外合わせて 200 名以上の参加者を集めてハイブリッド形式で開催された。特に、オンラインの学生参加を無料としたため、多くの学生参加者を集めることができた。

初日は、1 件のワークショップおよび 2 件のチュートリアルが開催された。2 日目から最終日の 4 日目まではメイン会議が 3 日間に渡って開催された。メイン会議では 3 日間に渡り、67 件の投稿から選ばれた 27 件の口頭発表 (5 件のベストペーパー候補論文を含む)、11 件のポスターのみの発表を含む 38 件のポスター発表、9 件のデモ発表、さらには 2 件の招待講演が実施された。また 3 日目の夜にはバンケットも開催した。

200 名にも及ぶ参加者が AI 技術を応用した最新のマルチメディア研究の成果の情報交換をすることができ、大変有意義な機会となった。また約半数の対面参加者は、コロナ禍で 3 年程度できなかった、ポスターセッションやバンケットで直接の交流することができ、対面コミュニケーションの意義を再確認することができた。